



各議員の氏名の欄にある二次元バーコードから市議会 HP の録画映像をご覧ください  
(公開期間は5月末日まで)。6月以降は会議録をご覧ください。

会議録はこちらから



# 市政を問う！ 代表質問 Q & A

## 真政会



東京2020オリンピック  
パラリンピック  
大会  
白川 敏明



**Q** 東京2020オリンピック・パラリンピック大会の本市開催をどのように受け止めているか。

**A** 復興五輪の象徴として、福島で野球・ソフトボール競技が開催され、日本代表チームがともに金メダルを獲得したことは、勇気と希望となった。

新型コロナウイルスの影響で無観客開催となり、思い描いていた復興五輪とならなかったのは痛恨の極みである。

しかし、これを契機として、共生社会の形成、健康づくり、スポーツや賑わいのまちづくりなどが、官民連携で大きく前進した。

復興支援への感謝を胸に刻み、オリンピック開催都市という誇りを持ってまちづくりを進め、世界から支援をいただいていたまちから世界にエールを送るまちを目指していくためにも、本市開催は大変貴重な遺産である。



## その他の主な質問

- ① ウイズコロナ・ポストコロナへ向け地域社会づくり・商工業の推進
- ② 子育てするなら福島市の実現へ向けた取り組み状況と今後の展開
- ③ 体験型など返礼品の開発における具体的な取り組み
- ④ 循環型社会の構築の推進方法と想定される効果など

## 真結の会



古閑裕而の  
まちづくり  
阿部 亨



**Q** 古閑裕而氏を核として活用していくまちづくりについて、同氏の位置づけと取り組み、広報や発信の仕方は。

**A** 古閑氏の功績とメロディーを継承する取り組みを充実し、古閑氏と音楽をまちづくりの中軸の1つとして、音楽がまちに溶け込み、文化の薫りを醸し出すまちづくりを進めていく。

古閑氏の名を冠した本市独自の作曲コンクール創設や、生誕記念コンサートを開催するなど新たな事業に取り組むとともに、駅前地下歩道へのストリートピアノを設置するなどまちなかで気軽に音楽に触れることができる環境を整備する。来年こそ古閑氏の野球殿堂入りを



実現し、古閑氏が作曲した応援歌に関連したスポーツイベントも実施したい。

さらに、古閑レガシーを福島らしい文化のコンテンツの1つとして、SNSやインターネットを活用した動画配信や情報発信を行い、新たなファン層の獲得も目指していく。

## その他の主な質問

- ① 第一次実施計画に基づいた小中学校の適正規模・適正配置についてその解決策
- ② 福島らしい産業の集積と働き方の振興策
- ③ 後継者問題を含めた事業継承について、具体的な取り組みと経済団体などの連携
- ④ 福島駅東口地区再開発事業の交流・集客拠点施設整備の具体像の提示時期と再開発事業の具体的内容

## 市民21



風格ある県都  
石原 洋三郎



**Q** 福島消防署や市立図書館の建て替え方針は。

**A** 消防本部・福島消防署は、地域防災拠点として、災害発生時に消防力を最大限発揮することが重

要となるが、現庁舎は耐震性が十分で、早期に再整備する必要がある。交通の利便性や広域連携体制など、さまざまな条件を検討・精査した結果、市民会館用地へ移転整備する方針を決定し、令和9年度の完成を目指し進めていく。

図書館建て替えは、望ましい立地条件として、駐車場の十分な確保、公共交通によるスムーズなアクセス、わかりやすい場所の3つの条件が検討委員会で示された。

適地について、現在地のほか中心市街地の公共施設用地も候補に検討することが必要との考えが示されており、適地と整備時期についての検討を継続して進めていく。

## その他の主な質問

- ① 疲弊した市民生活への支援策
- ② 重大事故発生個所や死亡事故発生個所における原因究明と対策の手法
- ③ 本市が描くカーボンニュートラル都市のイメージ
- ④ 救急ワークステーションの取り組み内容・成果と課題

代表の施政方針を編み出すにあたり、各会派の議員が、行政運営に資する質問を行いました。代表質問および答弁の要旨を1名1問の項目を4件掲載しています。



## 公明党



誰もが自分らしさを

発揮できる

地域づくりの推進

丹治 誠



**Q** 若者世代の女性が本市に定着するための新年度の取り組み内容は。

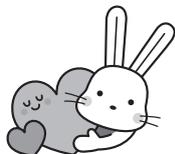
**A** 若者世代が定着・活躍できる地域社会を形成することが必要であり、新年度は、次の取り組みを推進する。

1つ目は、女性が活躍しやすい環境づくり、2つ目は、楽しみを醸すまちなかのにぎわい創出、3つ目は、女性の将来設計に資する子育て・教育の充実、4つ目は、結婚しやすい環境づくりである。

以上のような取り組みを実施し、戦略的に発信することにより、若者世代の女性に、ずっと住みたいまちとして選ばれる都市となり、持続可能な福島の未来をひらいていく。

### その他の主な質問

- ① チャイルドファースト社会の実現への取り組み内容
- ② 再生可能エネルギーの普及拡大と脱炭素社会推進のための今後の取り組み内容



③ きめ細かい教育を推進するための取り組み内容

④ 自然災害から市民の生命と生活を守るための取り組み内容

## 日本共産党



新型コロナウイルス

感染症対策

村山 国子



**Q** 感染症対応を担う保健師の増員が求められるが市の見解は。

**A** 保健師を含めた職員体制については、社会情勢や現場における業務量の実態把握を踏まえ、適正な配置に努めているところである。

新型コロナウイルス感染症にかかる保健師の業務としては、積極的疫学調査、陽性者や濃厚接触者の健康観察、入院調整など医療機関との連絡などがあり、現在、156名の職員による全庁的な応援体制を構築し対応にあたっているほか、民間事業者を積極的に活用するなど、体制強化を図っている。

今後、感染状況の推移と、それに伴う業務量の変化を的確に把握し、十分な職員体制の構築を図っていく。



### その他の主な質問

- ① メガソーラー設置を望まない宣言

への見解

② 減収している事業所への市独自の支援金支給への見解

③ あぶくまクリーンセンター焼却施設再整備時に生ごみバイオマスガス発電施設を併設すべきでは

④ 子どもの年齢・発達に応じた、科学的な包括的性教育の実施への見解



## 耀ふくしま



令和4年度

予算編成

羽田 房男



**Q** 令和4年度の政策推進のための予算編成方針は。

**A** 厳しい財政状況の下、経費の節減、合理化を図った。有利な市債の活用や、財政調整基金などの繰入れにより財源確保に努め、健全な財政運営を基調とし、施策・事業を確実かつ迅速に実行する予算編成に努力をした。

歳出では、最優先課題である新型コロナウイルス感染症対策とコロナ後を見据えた変革を第1の柱に、安全安心、子育てと教育、産業の創出にぎわいと文化の振興の4分野でデジタル化、移住定住・女性活躍、地域経営のリノベーションと、時代を反映した新たな行政需要に予算を重点配分した。

## 市議会だよりをリニューアル

より市民の皆様に分かりやすく、関心を持っていただけるよう、市議会の広報に関する市民アンケートを行い、皆様のご意見を参考に、誌面をリニューアルしました。

### ここをリニューアル!

- ① 表紙を全面的にリニューアル
- ② 代表質問・一般質問に二次元バーコードを貼付
- ③ 一般質問にその他の質問項目を掲載
- ④ 記事や審議結果の内容を簡潔に記載

今後も分かりやすい誌面作りに努めてまいります。



### その他の主な質問

- ① 12歳から15歳の新型コロナウイルスワクチン接種の接種実績数と評価
- ② 聴覚障がい者への効果的・具体的な災害情報伝達手段
- ③ 市道松北町・折戸線を福島市都市計画道路として整備すべきでは
- ④ 東京電力の損害賠償請求額が低い理由

